

Fukushima University **Financial Report 2025**

令和7年度国立大学法人福島大学
財務レポート2025



貸借対照表は、決算日時点（3月31日）の「資産」「負債」「純資産」の状態を示しています。

資産の部

資産は、土地・建物、備品、図書、有価証券などを含みます。

(単位：千円)

資産の部

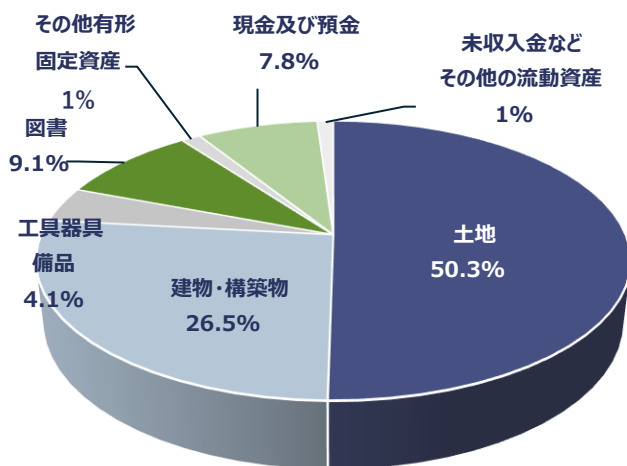
科目	令和5年度	令和6年度	増減
I 固定資産	32,588,237	32,961,811	373,574
土地	18,180,568	18,180,568	0
建物・構築物	9,909,246	9,575,901	▲ 333,345
工具器具備品	853,525	1,472,118	618,593
図書	3,259,123	3,277,421	18,298
その他有形固定資産	385,771	455,798	70,027
II 流動資産	3,224,454	3,217,879	▲ 6,575
現金及び預金	2,891,255	2,837,439	▲ 53,816
未収入金など その他の流動資産	333,195	380,438	47,243
資産合計	35,812,692	36,179,691	366,999

令和6年度は補助金による備品購入が増加し、工具器具備品が増加しました。

注) 記載金額は千円未満を切り捨て表示しているため、合計は一致しないことがあります。

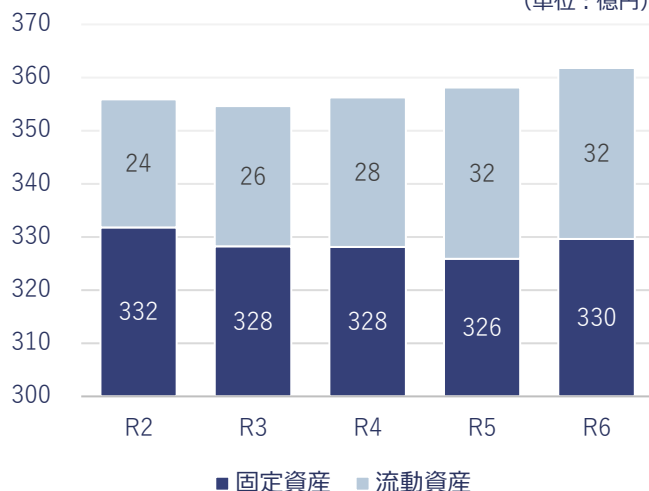
(以下、全て同様)

令和6年度資産内訳



資産の推移

(単位：億円)



負債の部

負債は、将来、資産や役務の提供義務がある項目で、主に未払金などが該当します。

(単位：千円)

負債の部

科目	令和5年度	令和6年度	増減
I 固定負債	1,462,646	1,957,427	494,781
長期繰延補助金等	1,343,750	1,886,322	542,572
長期未払金	118,896	71,105	▲ 47,791
II 流動負債	2,299,868	2,167,834	▲ 132,034
運営費交付金債務	226,340	286,013	59,673
預り施設費 預り補助金等	19,987	17,400	▲ 2,587
寄附金債務 前受金等	832,019	820,959	▲ 11,060
預り金等	145,556	173,619	28,063
未払金等	1,075,965	869,841	▲ 206,124
負債合計	3,762,515	4,125,261	362,746

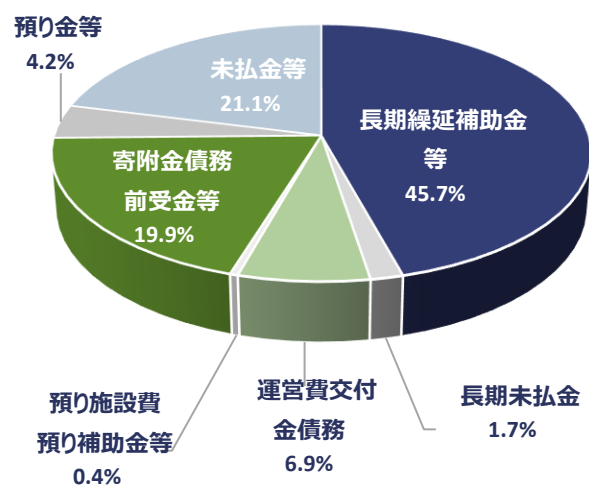
《科目の説明》

補助金による固定資産
取得時に計上（損益均
衡のための勘定科目）

運営費交付金の翌年
度繰り越し分

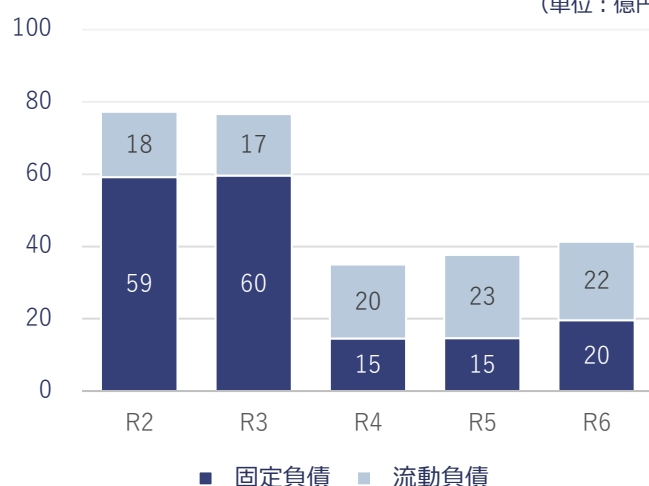
期末における執行残
額・翌年度繰り越し分

令和6年度負債内訳



負債の推移

(単位：億円)



Point 1：会計基準改定による影響

令和4年度の改定で「資産見返負債」が廃止されたため、固定負債が大幅に減少しています。

純資産の部

純資産は、資産から負債を引いた残りの金額で、国から承継された資産や利益剰余金などで構成されます。

(単位：千円) 《科目の説明》

純資産の部			
科目	令和5年度	令和6年度	増減
I 資本金	26,996,452	26,996,452	0
II 資本剰余金	▲ 699,601	▲ 953,284	▲ 253,683
III 利益剰余金	5,753,325	6,011,260	257,935
前中期目標期間繰越積立金	679,851	626,121	▲ 53,729
教育研究環境整備・組織運営改善積立金	374,975	639,375	264,399
積立金	4,266,496	4,293,117	26,621
当期末処分利益	432,002	452,645	20,643
純資産合計	32,050,176	32,054,429	4,252

【資本金】
国からの承継資産

【資本剰余金】
目的積立金、施設費で取得した固定資産相当額（減価償却により減少）

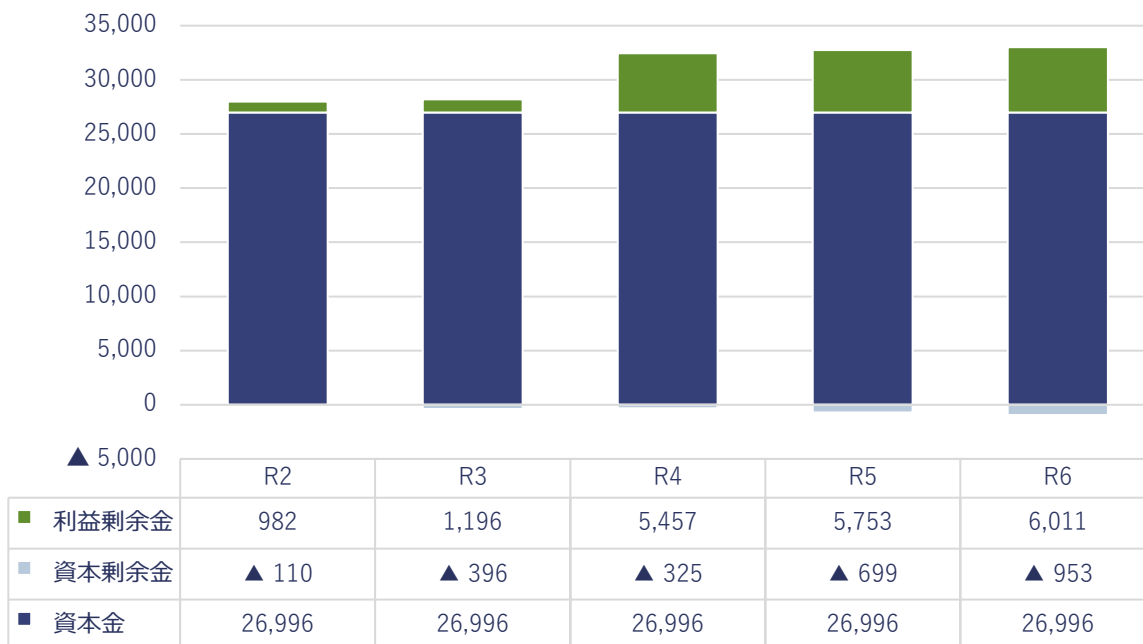
【前中期目標期間繰越積立金】
前中期目標期間から繰越した積立金

【教育研究環境整備・組織運営改善積立金】
目的積立金。経営努力で発生した利益（現金の裏付けのある利益）

【積立金】
帳簿上の利益（現金の裏付けのない利益。当期末処理損失が生じた際に取り崩す。）

純資産の推移

(単位：百万円)



Point 2：利益剰余金の性質

令和4年度に利益剰余金が約43億円増加していますが、これは会計処理上の数字であり、「現金の裏付け」がない積立金となります。

損益計算書は事業年度内に本学が実施した事業等により発生したすべての費用と収益を記載することにより、その運営状態を明らかにしています。

費用の部

(単位：千円)

費用の部

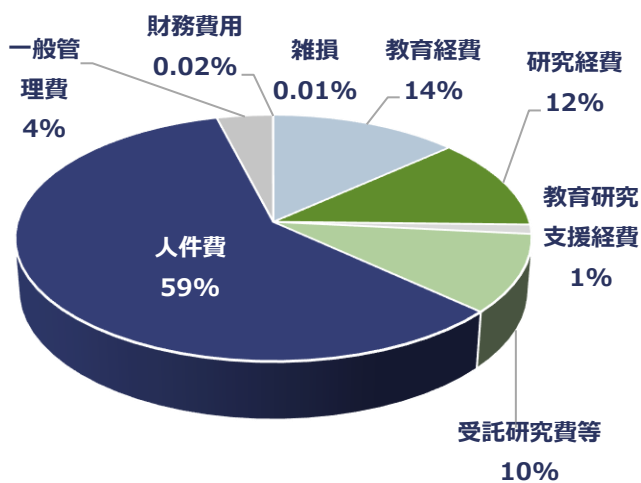
	令和5年度	令和6年度	増減額
経常費用	7,537,916	8,264,847	726,931
教育経費	1,357,299	1,105,685	▲ 251,614
研究経費	654,553	989,873	335,320
教育研究支援経費	82,096	100,822	18,726
受託研究費等	434,551	847,447	412,896
人件費	4,695,811	4,889,691	193,880
一般管理費	310,994	328,847	17,853
財務費用	1,995	1,941	▲ 54
雑損	613	490	▲ 123
臨時損失	1,236	25,959	24,723
当期末処分利益	432,002	452,645	20,643

《増減理由》

令和5年度に比べて体育館等の改修工事が減少し、その分教育経費が約2億5千万円減少しました。

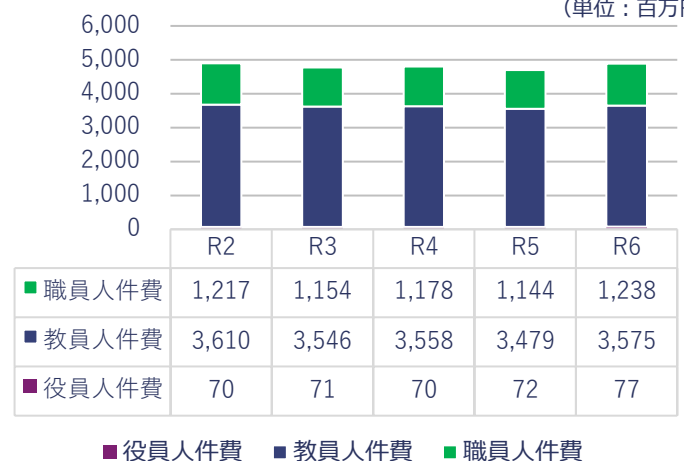
人件費は人事院勧告の影響等で増加しました。

令和6年度経常費用内訳



人件費の推移

(単位：百万円)



収益の部

(単位：千円)

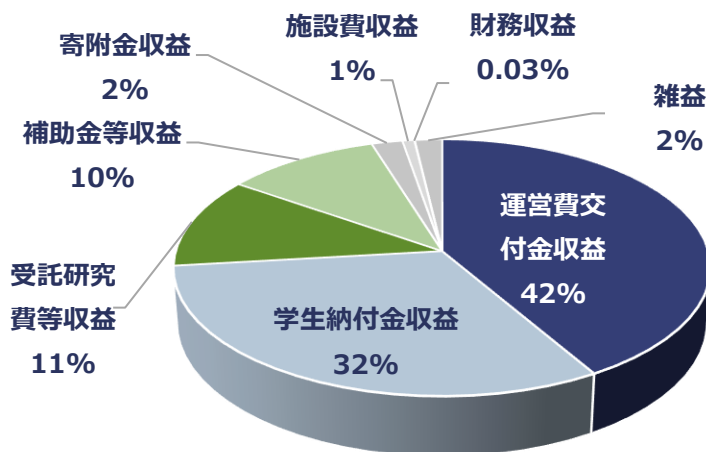
収益の部

	令和5年度	令和6年度	増減額
経常収益	7,849,054	8,602,841	753,787
運営費交付金収益	3,499,288	3,573,317	74,029
学生納付金収益	2,676,373	2,722,347	45,974
受託研究費等収益	541,472	988,069	446,597
補助金等収益	479,640	906,228	426,588
寄附金収益	116,938	180,717	63,779
施設費収益	380,592	69,069	▲ 311,523
財務収益	1,264	2,761	1,497
雑益	153,482	160,330	6,848
目的積立金取崩額	122,101	140,611	18,510

《増減理由》

令和6年度は受託研究費や補助金の受入額が増加し、受託研究費等収益・補助金等収益が大幅に増加しました。
一方で、改修工事等の減少により施設費収益が減少しました。

令和6年度経常収益内訳



収益とは、業務を遂行したという成果を表す対価であり、損益計算書において業務の成果を金銭的に表現するものです。

《損益計算書》

経常費用	経常収益
臨時損失	臨時利益
当期総利益	目的積立金取崩

当期総利益 = 経常収益 - 経常費用
+ 臨時利益 - 臨時損失
+ 目的積立金取崩額

キャッシュフロー計算書は、一会計期間におけるお金（キャッシュ）の流れ（フロー）に焦点を当てて、業務活動・将来への投資・資金の調達の各々の目的別にどれだけ資金を投入したか（あるいは獲得したか）を表示しています。

(単位：千円)

キャッシュフロー計算書

	令和5年度	令和6年度	増減額
I 業務活動によるキャッシュフロー	137,387	1,425,913	1,288,526
・教育研究関連業務支出	▲ 2,000,668	▲ 2,101,729	▲ 101,061
・人件費支出	▲ 4,813,139	▲ 4,981,400	▲ 168,261
・その他の業務支出	▲ 283,273	▲ 312,382	▲ 29,109
・運営費交付金収入	3,544,830	3,632,990	88,160
・学生納付金収入	2,429,628	2,418,639	▲ 10,989
・外部資金等収入	1,139,250	2,587,667	1,448,417
・その他収入等	120,759	182,128	61,369
II 投資活動によるキャッシュフロー	279,310	▲ 1,423,477	▲ 1,702,787
・投資的活動に伴う支出	▲ 341,281	▲ 1,795,596	▲ 1,454,315
・投資的活動に伴う収入	620,591	372,119	▲ 248,472
III 財務活動によるキャッシュフロー	▲ 78,944	▲ 49,187	29,757
・リース債務の返済による支出	▲ 77,010	▲ 47,200	29,810
・利息の支払額	▲ 1,934	▲ 1,986	▲ 52
資金に係る換算差額	0	▲ 105	▲ 105
資金増加額	337,752	▲ 46,855	▲ 384,607
資金期首残高	2,405,587	2,743,340	337,753
資金期末残高	2,743,340	2,696,484	▲ 46,856

I はプラスで、業務が順調に進んでいることを表しています。

II は固定資産取得によりマイナスとなっています。

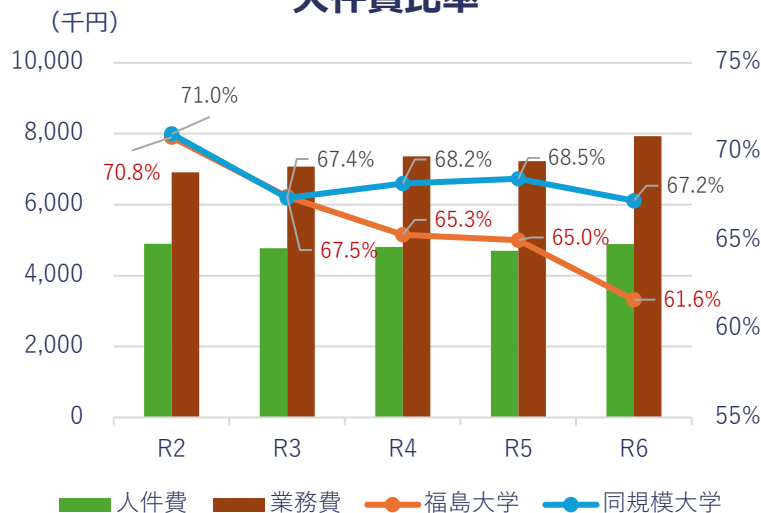
III はリース債務返済によりマイナスとなっています。

活動区分	内容
I 業務活動によるキャッシュフロー	教育・研究・教育研究支援及び管理運営に伴う資金の収入・支出を示しています。現金の収支を表すもので、損益計算書の金額と異なります。
II 投資活動によるキャッシュフロー	資金の運用及び固定資産の取得及び売却など、将来の運営基盤を確立するための投資に係る資金の動きを表しています。
III 財務活動によるキャッシュフロー	資金の調達（+）及び返済（▲）などの資金の動きを表しています。

財務指標からみた同規模大学※との比較

※医学系学部を有さず、学生収容定員に占める文科系学生数が理工系学生数の概ね2倍を上回る国立大学法人（筑波技術大学、東京外国語大学、東京藝術大学、一橋大学、滋賀大学、福島大学）

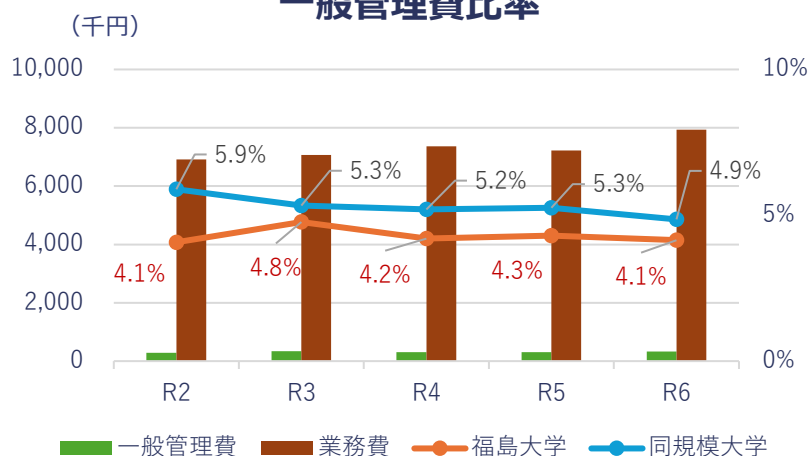
人件費比率



業務費に占める人件費の割合を示す指標であり、この比率が低いほど業務効率が高いことを示す指標です。

※業務費＝人件費、教育経費、研究経費、教育研究支援経費、受託研究費、共同研究費、受託事業費等の合計

一般管理費比率



業務費に占める一般管理費の割合を示す指標であり、この比率が低いほど管理運営効率が高いことを示す指標です。

※一般管理費＝人件費を除いた大学運営に係る経費で、減価償却費など支出を伴わない費用も含まれます。

外部資金比率



経常収益に占める受託研究費等外部資金の割合を示す指標であり、この比率が高いほど資金獲得力が高いことを示す指標です。

※外部資金比率＝（受託研究収益＋共同研究収益＋受託事業等収益＋寄附金収益）÷経常収益

令和6年度外部資金受入額

科学研究費助成事業

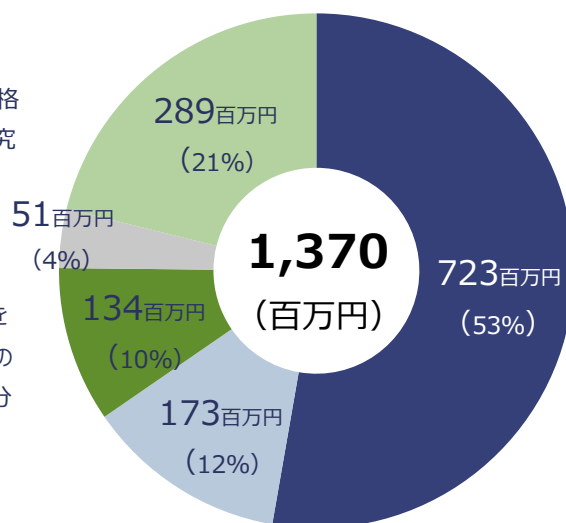
基礎から応用までのあらゆる「学術研究」
(研究者の自由な発想に基づく研究) を格
段に発展させることを目的とする競争的研究
資金

共同研究

民間機関等から研究者及び研究経費等を受
け入れて、大学の教員が、民間機関等の
研究者と共通の課題につき、共同もしくは分
担して行う研究

奨学寄附金

大学において、学術研究に要する経費等、
教育研究の奨励を目的とする経費に充て
るべきものとして、学外機関等から受け入れ
る寄附金



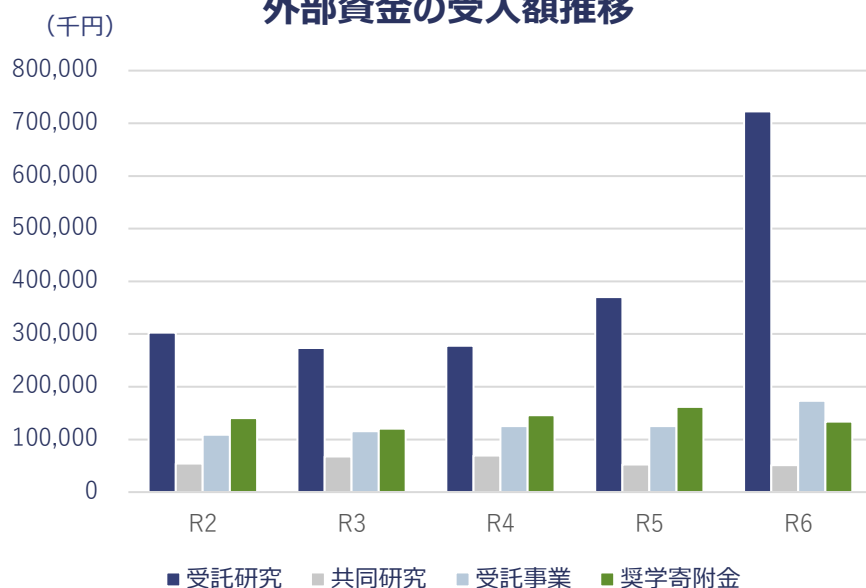
受託研究

大学が民間企業、国公立の試験
研究機関や地方公共団体などから
委託を受けて、大学の教員が公務
として行う研究で、その成果を委託
者へ報告する制度

受託事業

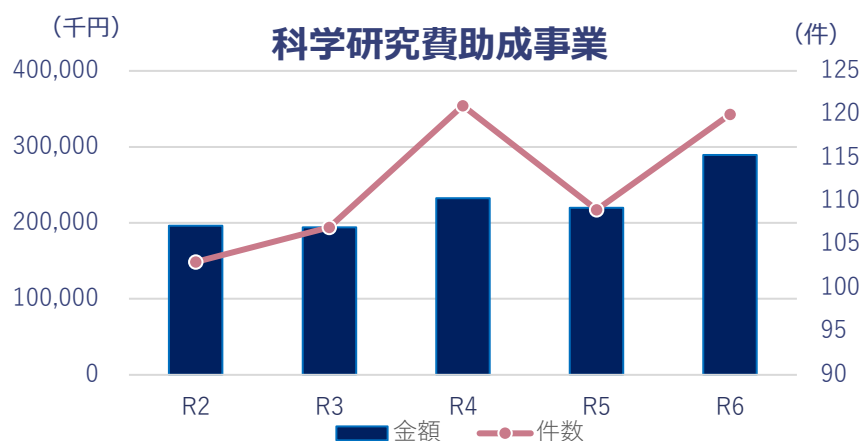
民間等の機関から委託を受けて
行う業務（受託研究を除く）に
おいて、大学の教員が契約に基
づき業務を行い、その成果を委
託者に報告する制度

外部資金の受入額推移



令和6年度は福島国際研究教育機構
(Frei) との受託研究契約が増えた
ため大幅に増加しました。

科学研究費助成事業



科研費の申請・採択の向上に繋げ
るための取組を継続的に実施し、
科研費獲得の増加に努めています。



財務レポートに関するお問い合わせ

国立大学法人福島大学 会計課

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地

TEL : 024-548-8016

FAX : 024-548-5179

E-mail : zaimu@adb.fukushima-u.ac.jp